

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	372 献血推進事務									
予算科目	01-040101-11 献血推進事務に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約						係名	健康総務係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	茨城県献血推進計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	献血対象者									
目的	県内外の医療機関が必要とする輸血用血液製剤を円滑・安定的に供給できるようにする。									
概要 (取組内容)	安全な血液製剤の安定供給の確保のために、①移動献血バスの配車計画作成、②協力企業・学校等への協力依頼、③献血実施の広報（ポスター・チラシ掲示、X（旧ツイッター）、Facebook、つくばスマートシティアプリ「つくスマ」での配信、広報つくばへの掲載）、④献血協力者への粗品提供、⑤骨髄バンクドナー登録への支援、⑥骨髄提供者への助成等を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	596	596	808	824	824	
	決算額	(千円)	596	456	808	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	596	456	808	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,482	1,501	1,567	1,501	1,501	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	献血バスで献血を実施した人数（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0
	実績	3,653.0	3,659.0	3,521.0	3,084.0	3,168.0	3,433.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		(1) 茨城県赤十字血液センターと協力し、新規の協力団体への開拓を積極的に行った。また庁舎内での献血者を確保するため、広報つくばやSNS媒体（つくスマ、X等）による献血実施の周知を行った。 (2) 骨髄バンク推進月間には、広報つくばやデジタルサイネージによる周知を行った。
成果		(1) 今年度新規で協力を得られた団体数は4件であり、輸血血液の供給量が向上した。 (2) 骨髄移植提供者への助成は4人であり、前年度に比べ増加した。
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		(1) 茨城県赤十字血液センターと協力し、新規の団体等へ協力依頼を積極的に行うことで献血実施協力団体を増やす。また今後も引き続き献血者を増やすため、献血実施に関する広報に注力する。 (2) 今後も骨髄ドナー登録推進に関する広報等を引き続き行っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	373 休日緊急診療委託事業									
予算科目	01-040101-12 休日緊急医療に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約						係名	健康総務係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	全て委託			
個別計画	茨城県保健医療計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	医療法第30条の4第2項の5号					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民
目的	日曜、祝日、年末年始における緊急時の医療受診体制の確保
概要 (取組内容)	日曜、祝日、年末年始の診療を行うため、つくば市医師会へ業務委託する。 年末年始の診療体制等を確保するため、つくば市歯科医師会及びつくば薬剤師会へ業務委託する。 日曜・祝日・夜間に重症患者の救急治療・診療体制を確保するため、二次救急医療機関（5医療機関）に輪番制による業務委託を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	38,773	38,836	38,655	53,483	53,483	
	決算額	(千円)	38,453	38,826	42,513	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	38,453	38,826	42,513	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,482	1,501	1,567	1,501	1,501	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	休日緊急診療医療機関受診者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6,197.0	2,649.0	3,332.0	5,050.0	7,052.0	7,248.0
	指標の概要	年間の休日緊急診療受診者数					

2	指標名	病院群輪番制利用患者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10,698.0	6,823.0	8,478.0	9,600.0	10,267.0	9,381.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		つくば市医師会と連携し、新規加入した医療機関や休日当番医にまだ加入していない医療機関に対して休日当番医の協力を依頼し、協力医療機関数を確保した。
成果		医師会と連携し、今年度は新規で3か所の医療機関の協力を得られ、64か所の医療機関の協力で7,248人の患者に対応した。 また、遠隔医療アプリLEBER（リーバー）を活用し、小児医療機関の診療時間外に医療相談及びオンライン診療を行う「つくば市休日夜間小児デジタル急患センター」を12月25日から開始した。
課題	業務	未だ感染症流行時には医療機関が逼迫しているため、引き続きつくば市医師会と連携しながら、休日当番医の新規協力医療機関の確保が必要となる。
	組織、予算等	
改善目標		新規開業の医療機関情報を医師会と共有し、医療機関に協力依頼することで、引き続き協力医療機関の確保に努める。また、つくば市休日夜間小児デジタル急患センターの登録者数が増加するよう周知を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	374 新型インフルエンザ等対策事業																	
予算科目	01-040101-15					感染症対策に要する経費					担当部課	保健部健康増進課						
市長公約	58											係名						
戦略プラン										新規・継続		継続						
										事業分類		自治事務（義務）						
										事業体制		職員のみ						
個別計画	新型インフルエンザ等対策行動計画										事業期間		毎年度					
根拠法令等	新型インフルエンザ等対策特別措置法										SDGs		03すべての人に健康と福祉を					

事業の概要

対象	市民									
目的	新型インフルエンザ等感染症の発生や感染拡大を可能な限り抑制し、市民生活や市民経済に及ぼす影響が最小となるように努める。									
概要 (取組内容)	職員向けに講習会を開催し、新型インフルエンザ等感染症の基本的な知識と技術を高める。 感染症に関する情報を市ホームページ、広報等に随時掲載する。 備蓄品（衛生用品）の管理を行い、新興感染症まん延時に備える。 市民に対し感染症に関する情報提供、感染症予防の普及・啓発を実施する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	54,949	33,042	6,480	15,252	6,480	
	決算額	(千円)	69,561	2,828	1,997	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	2,828	1,997	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	61,250	0	0	0	0
		その他	(千円)	8,311	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	21,164	14,298	7,226	6,907	6,907	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	2.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	300.00	200.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—									
企画・立案、計画	—									
実行	—									
評価、検証	—									

指標の推移

1	指標名	職員対象の講習会の参加人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	76.0	38.0	37.0	41.0	38.0	62.0
	指標の概要	新型インフルエンザ等対策行動計画内容や感染症に関する基礎知識と予防方法等の講習会を開催する。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		新型コロナウイルス感染症等の様々な感染症の動向を注視し、市民に情報発信や相談対応等を行った。
成果		職員向け講習会を開催し、防護服の着脱や感染症の基本的な知識を深めた。 感染症の情報を市HPや広報等に掲載し、感染症予防の普及・啓発し、市民の感染予防につながった。 備蓄品（衛生用品）の管理を行い、新興感染症まん延時に備えた。 市民出前講座や手洗いチェッカー等の物品貸出を行い、感染症予防の普及・啓発を行った。
課題	業務	国や県の新型インフルエンザ等対策行動計画改定に伴い、市の計画も見直しを行う必要がある。
	組織、予算等	新型インフルエンザ等感染症等が発生した場合に備え、日頃よりあらゆる感染症をより多角的に注視し、感染状況に応じた事業展開と組織等の調整が必要である。
改善目標		国や県の新型インフルエンザ等対策行動計画改定に伴い、市の行動計画の改定する。 あらゆる感染症の感染動向を注視し、必要に応じて感染拡大防止のための対応を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	375 健康増進計画事業（健康つくば21策定・推進事業）									
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約						係名	健康総務係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」（令和3年度から令和7年度まで）					事業期間	毎年度			
根拠法令等	健康増進法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民
目的	健康寿命の延伸及び生活の質の向上、社会環境の質の向上
概要 (取組内容)	市民に対して、第4期つくば市健康増進計画の推進と計画内容の啓発を行う。 7つの施策として①生活習慣病の発症と重症化予防、②栄養・食生活、③生活活動と運動、④休養・こころの健康、⑤喫煙・飲酒、⑥歯と口腔の健康、⑦健康づくり・健康管理の支援を実施する。計画は5年ごとの評価及び計画3年目（令和5年度）に中間評価を実施する。年度ごとに進捗管理を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	558	741	6,646	3,529	2,220	
	決算額	(千円)	20	639	3,997	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	20	639	3,997	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,466	8,579	11,137	10,651	8,579	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.20	1.50	1.50	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	事業・イベント等でのチラシによる周知
企画・立案、計画	健康づくり推進協議会、パブリックコメント
実行	アンケート調査（計画策定・中間評価）
評価、検証	健康づくり推進協議会、アンケート調査（最終評価・中間評価）

指標の推移

1	指標名	イベント健康フェスタの来場者数(延人数) (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0	0.0	0.0
	実績	7,205.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大により中止。令和4年度で健康フェスタ事業終了であるため、令和4年度から本指標を廃止する。					

2	指標名	啓発チラシの配布数 ()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	180,000.0	180,000.0	180,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	174,469.0	179,688.0	143,972.0
	指標の概要	乳がん検診・骨粗しょう症・歯周病・禁煙等に関する啓発（社保加入者・レディース検診・成人歯科検診通知）令和4年度から1の指標を廃止したため、令和4年度から本指標を追加する。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		健康増進計画の内容に沿って健診等の受診勧奨及び食育の推進等の健康づくりを実施した。 また、イベントや健診、健診勧奨通知等で市民へ健康増進計画の周知啓発を実施した。
成果		つくばフェスティバルにおいて、つくば市健康増進計画の啓発活動を実施できた。 計画の施策にある乳がん検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、禁煙に関する啓発を、143,972名の方へ実施し、健康づくりの普及が進んだ。
課題	業務	市民アンケート調査（最終評価及び計画策定）をふまえて、第5期つくば市健康増進計画を策定する必要がある。 第4期つくば市健康増進計画の推進を引き続き行っていく。
	組織、予算等	
改善目標		最終評価アンケート調査の結果や国や県の計画内容を取りいれた第5期つくば市健康増進計画を策定する。 第4期つくば市健康増進計画を推進する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	376 放射線検査費用助成事業									
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約						係名	健康総務係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市東京電力原子力事故に係る放射性物質による健康影響検査受診費助成規則					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	助成対象者									
目的	子どもたちや妊婦の健康不安の軽減を図る。									
概要 (取組内容)	平成4年3月12日以降に生まれた者（東日本大震災当日18歳以下の者）で検査受診日につくば市に住民登録のある者、または検査受診日につくば市に住民登録のある妊婦に対して、甲状腺エコー検査またはホールボディカウンター検査（助成額 各検査上限3,000円）の助成を行う。助成回数は助成対象期間内においていずれかの検査1回となる。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	60	60	60	60	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,482	810	845	810	0
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載									
企画・立案、計画										
実行										
評価、検証										

指標の推移

1	指標名	助成対象者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	2.0	22.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	年間の放射線物質による健康影響検査受診費助成者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		事業の継続について検討を行い、令和４年度から申請がないことから令和６年度で助成対象検査受診期間は終了とした。
成果		健康影響に対する不安の軽減ができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		申請期間終了に伴い、申請漏れがないよう周知を行う。

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	1	事務事業の廃止を検討する必要がある。

方向性

方向性	縮小
理由	広く周知され、市民に浸透した結果ニーズがないため。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	377 健康づくり推進協議会関係									
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約						係名	健康総務係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市健康増進計画「健康つくば21」					事業期間	毎年度			
根拠法令等	健康増進法 つくば市健康づくり推進協議会設置要項					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民									
目的	市民の健康づくりを計画的かつ総合的に推進する。									
概要 (取組内容)	協議会では、次に掲げる事項について協議する。 ①健康増進計画の策定、進行管理及び評価に関すること。②食育推進、歯科保健、自殺対策の推進に関すること。③健康づくりのための事業に関すること。④その他健康づくりのために必要と認められる事項に関すること。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	256	256	256	208	208	
	決算額	(千円)	144	136	120	0	0	
	内 訳	一般財源	(千円)	144	136	120	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,962	2,999	3,132	2,999	2,999	
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	97.00	97.00	97.00	97.00	97.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	市民委員の意見を計画に反映する。
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	会議開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	3.0	1.0	2.0	2.0	2.0
	指標の概要	年間の会議開催回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市民アンケートを実施し、協議会の検討をふまえて第5期健康増進計画の骨子案を策定した。
成果		市民アンケートの実施に当たり、アンケート調査内容について、協議会委員より意見を得て反映できた。第5期健康つくば21プラン骨子案策定にあたり、協議会委員から意見や助言を得ることができた。
課題	業務	第5期健康つくば21プランの策定及び、健康増進計画推進にあたり、委員の意見や助言を取り入れ、事業運営・改善の参考とする。
	組織、予算等	
改善目標		市民アンケート調査結果をもとに、最終評価を行う。 最終評価の結果を第5期健康つくば21プラン策定に活用する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	379 健康情報管理システム事業									
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約							係名	健康総務係		
戦略プラン								新規・継続	継続	
								事業分類	自治事務（任意）	
								事業体制	一部委託	
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民									
目的	市民の健康情報を集積し分析を行い、実情に即した効果的な事業を実施するとともに、健康増進課、保健センター（桜・谷田部・大穂）、いきいきプラザ、こども未来センター間の健康情報の共有化を図る。									
概要 (取組内容)	市民の成人健診（検診）データ・母子保健データ・予防接種データ等をシステム内に入力をし、データの維持管理を行う。蓄積された健康管理情報を集積し分析を行う。 各健診（検診）事業の受診者・未受診者の把握を行い、検診（健診）の受診勧奨や予防接種の接種勧奨を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	3,003	2,948	2,926	3,966	3,966	
	決算額	(千円)	2,919	2,867	2,860	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,919	2,867	2,860	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-									
企画・立案、計画	-									
実行	-									
評価、検証	-									

指標の推移

1	指標名	各事業のデータ入力件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	178,300.0	180,300.0	182,300.0	184,300.0	186,300.0	188,300.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		実務担当者の意見を集約し、システム改修を実施した。
成果		各担当者の意見をもとに、事業内容に合わせて次年度の改修項目を決定し、改修完了後の業務効率化を図った。
課題	業務	市民の健康情報の共有化及び効率化を図るために、今後も定期的にシステムを見直し、改修が必要。
	組織、予算等	使用担当課が健康増進課とこども未来センターの2つの部にまたがるため、連携を図る必要がある。
改善目標		実際にシステムを使用する実務者の業務効率化につながるようシステム改修を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	382 予防接種要注意者紹介制度事業									
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費					担当部課		保健部健康増進課		
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続		継続		
						事業分類		自治事務（義務）		
						事業体制		一部委託		
個別計画						事業期間		毎年度		
								03すべての人に健康と福祉を		
根拠法令等	予防接種法第5条 つくば市予防接種実施要項					SDGs				

事業の概要

対象	疾病等の理由で、予防接種を受けるにあたり注意を要すると医師に判断された児。
目的	疾病等の理由で予防接種を受けるにあたり注意を要すると判断された児に対して、専門的な医療機関に紹介することで、より安全な予防接種の実施を図る。
概要 (取組内容)	保護者の申請に基づき、茨城県が定めた予防接種要注意者紹介制度実施要領により指定されている専門的な医療機関に対し、予防接種依頼書を交付し、予防接種法上に基づく定期予防接種の接種を依頼する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,760	2,760	2,760	2,147	2,147	
	決算額	(千円)	1,735	1,381	1,542	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,735	1,381	1,542	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	予防接種依頼件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29.0	35.0	29.0	32.0	26.0	33.0
	指標の概要	要注意者用予防接種依頼書を発行した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		申請手順等の制度の概要を市民へ分かりやすく周知するため、ホームページの改定を行った。 対応する職員の確認資料として予防接種窓口業務マニュアルを作成した。 市民のニーズに応じて医療機関と委託契約を締結できるよう体制を整えた。
成果		申請から依頼書交付まで滞りなくすすめれたことにより、予防接種要注意者が適切な時期に、専門的な医療機関において安全に予防接種を受けることができた。
課題	業務	医師記載の意見書等の不備が多く、医療機関への確認が必要となるため対応に時間を要する。その他、長期療養制度等との併用申請も多く、対応が複雑である。
	組織、予算等	
改善目標		市民および医療機関双方に対し制度の理解が深められるようホームページでの案内や接種協力医療機関への情報提供を継続する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	392 生活習慣病予防教育事業									
予算科目	01-040104-12 健康教育・相談に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約						係名	成人保健係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市健康増進計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	健康増進法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民
目的	健康管理に関する自己管理能力を支援し、生活習慣病の予防及び生活習慣病の増加を防ぐ。
概要 (取組内容)	健康アップ講演会：健康に関する講演会を開催する。 出前健康講座：交流センター・地区の集会所等希望する場所に出向き、健康講話・健康相談・栄養相談を実施する。 普及啓発活動：乳幼児健診及び大人の集団健診会場において、乳がん・骨粗鬆症・禁煙・歯周病予防のチラシの配布やミニ講話を実施する。 各種検診・予防接種予定表「ライフプランすこやか」を発行し、配布する。 禁煙外来治療を終了した者に対し、助成金を交付する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	5,547	2,924	4,432	4,500	4,500	
	決算額	(千円)	4,321	2,376	2,478	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,121	1,996	2,005	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	200	380	473	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	18,387	16,576	17,341	16,576	16,576	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.70	2.40	2.40	2.40	2.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	市民の各種事業への参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50,000.0	50,000.0	50,000.0	200,000.0	200,000.0	200,000.0
	実績	44,989.0	26,265.0	116,163.0	122,056.0	122,328.0	86,572.0
	指標の概要	健康アップ講演会参加者、乳がん・骨粗しょう症・歯周病・禁煙等に関する啓発。令和4年度よりチラシの配布等を含む啓発者数とする。					

2	指標名	禁煙外来助成事業申請者数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	40.0	40.0	40.0	45.0	45.0
	実績	0.0	31.0	25.0	8.0	3.0	7.0
	指標の概要	禁煙外来助成事業申請者数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		乳がん、骨粗しょう症・歯周病・禁煙において、X、フェイスブック、つくスマ、ホームページなどのSNSを活用して啓発活動を実施した。また、健康アップ講演会の周知方法を見直し、1回の講演会への参加者数を増やすことができた。
成果		普及啓発事業では、健診等の個人通知にチラシの同封や健診事業で来所した方にチラシを配布するなどして啓発を行っているが、通知方法の見直しに伴いチラシを同封した通知数が減少した。対策として、X、フェイスブック、つくスマ、ホームページなどを活用して広く市民に周知するよう務めた。
課題	業務	講演会や教室等の周知や乳がん、骨粗しょう症、歯周病、禁煙等の啓発のため、対象者に合わせた周知方法を検討していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		SNSを積極的に活用して事業及び健康に関する情報の周知啓発を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	394 生活習慣病予防相談事業									
予算科目	01-040104-12 健康教育・相談に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約						係名	成人保健係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市健康増進計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	健康増進法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民									
目的	生活習慣の予防と悪化を防ぎ、健康増進を図る。									
概要 (取組内容)	家庭訪問指導を行う。 基本健診時健康相談、事後指導を行う。 成人健康相談：保健師、栄養士による個別健康相談を行う。 健康手帳の交付を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	467	3,586	6,447	10,006	10,006	
	決算額	(千円)	353	3,224	4,670	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	120	2,902	4,348	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	233	322	322	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,430	20,720	21,676	20,720	20,720	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	健康相談利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	5,000.0
	実績	4,863.0	2,004.0	1,524.0	1,135.0	1,349.0	1,695.0
	指標の概要	基本健診時相談・成人健康相談等の利用者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		健診結果に成人健康相談のチラシを同封するだけでなく、講演会等でもチラシを配布し相談事業の周知を行い、相談利用数を増やした。
成果		健康相談の対象になる可能性がある方に相談事業の情報が提供できるよう、健診結果にチラシを同封したり、講演会等でチラシを配布したりしたことで、前年度よりも健康相談利用者数が増加した。
課題	業務	引き続き、相談事業に関する周知をする必要がある。また、働き世代の方でも成人健康相談の予約が取りやすい体制の構築が必要である。
	組織、予算等	
改善目標		相談しやすい環境の整備

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	396 医療保護入院に関する業務												
予算科目	01-040104-13					精神保健に要する経費					担当部課	保健部健康増進課	
市長公約											係名	成人保健係	
戦略プラン												新規・継続	継続
												事業分類	自治事務（義務）
												事業体制	職員のみ
個別計画	特になし										事業期間	毎年度	
根拠法令等	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 （第 3 3 条 3 項）										SDGs		

事業の概要

対象	医療と保護のため精神科病院への入院や入院継続が必要とされ、同意できる家族等がない者。									
目的	精神科病院への入院又は、入院の期間を更新するが必要となり、病状的に本人が同意できず、且つ代わりに同意できる家族等がない場合は、市長が同意者となることで適切な治療が実施できるようにする。									
概要 (取組内容)	市長同意による医療保護入院又は継続の依頼があった際に、市長同意の事務処理を適切に行い、対象者に適切な治療を受けさせる。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	医療保護入院の手続き人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5.0	6.0	7.0	6.0	7.0	21.0
	指標の概要	医療保護入院の手続き人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		適切に事業を実施するため精神保健福祉法に規定される精神障害者の権利擁護の必要性を十分に理解した上で、速やかな事務処理を実施した。
成果		精神保健福祉法に規定される精神障害者の人権擁護を考慮しながら、必要な事務処理を速やかに実施する体制を構築できた。 また、市長同意の医療保護入院により、患者にとって必要な医療に繋ぐことができた。
課題	業務	市長同意の決定をするまでの事務処理期間の短縮化が必要である。
	組織、予算等	
改善目標		

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	397 保健センター施設管理事務										
予算科目	01-040106-11 保健センター管理に要する経費					担当部課	保健部健康増進課				
市長公約							係名	健康総務係			
戦略プラン								新規・継続	継続		
								事業分類	自治事務（任意）		
								事業体制	一部委託		
個別計画						事業期間		毎年度			
根拠法令等						SDGs		03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民
目的	市民が安全に保健センターを利用できるようにする。
概要 (取組内容)	保健センターに係る保守点検委託及び保健センター内の修繕及び修繕工事を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	54,890	137,604	70,048	29,231	29,231	
	決算額	(千円)	28,261	117,643	52,947	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	28,261	117,643	52,947	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,962	2,999	3,132	2,999	2,999	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	97.00	97.00	97.00	97.00	97.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	施設保守点検管理委託数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	32.0	32.0	27.0	24.0	18.0	18.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		定期的な保守点検を行いつつ、不具合箇所については、優先度、緊急度を考慮しながら修繕を実施した。
成果		施設管理を計画的に行うことで、市民の利用環境の維持、向上を図ることができた。
課題	業務	
	組織、予算等	経年劣化や老朽化による修繕箇所が出てくるため、予算の確保が必要である。
改善目標		優先度や緊急度を考慮した修繕や維持管理に必要な保守点検を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	403 いきいきプラザ運営管理事業									
予算科目	01-040105-12 健康増進施設いきいきプラザ管理に要					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市健康増進施設いきいきプラザ条例、つくば市健康増進施設いきいきプラザ条例施行規則					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民
目的	運動を通じて市民の基礎体力の向上を図り、その健康を維持し、もって健康で豊かな市民生活の形成に寄与する。
概要 (取組内容)	施設の設置目的を達成するための施設管理業務（維持管理を含む。）及びアリーナ貸出業務（施設使用料徴収事務を含む。）。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	7,690	7,855	9,060	8,453	8,453	
	決算額	(千円)	7,246	9,444	7,001	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,609	8,717	6,400	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	637	727	601	0	0
人件費	人件費計	(千円)	706	2,097	2,193	2,097	2,097	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	一
企画・立案、計画	一
実行	一
評価、検証	一

指標の推移

1	指標名	アリーナ利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	12,000.0	12,000.0	12,000.0
	実績	9,058.0	6,619.0	7,198.0	12,220.0	12,667.0	12,678.0
	指標の概要	アリーナ貸出し延べ利用者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		平日夜間及び休日にアリーナ使用がある場合の受付管理業務の受託者と協議し、緊急時の連絡体制を構築した。また、アリーナ使用の上で、特に注意が必要な事項がある場合には、受託者に連絡し、従事者への注意喚起を促した。
成果		定期（毎週）及び緊急で受付管理業務の受託者との連絡調整を行うことにより、通年、事故なく安全な利用環境を提供することができた。また、施設の老朽箇所や破損箇所について、適切に修繕を行なうことにより、従前の状態に復し、良好な利用環境を提供することができた。
課題	業務	施設整備の際に植樹された数本の高木類や、密植された低木類による植栽の維持管理があり、また、建物周囲や第2駐車場は未舗装のため雑草が繁茂することから、適切な管理を行なわないと、景観が悪化するだけでなく、周辺の住宅や事業所に迷惑をかけることになる。
	組織、予算等	施設の老朽化により、良好な利用環境を提供するためには、修繕が必要な箇所が増加しているが、必要性や優先順位を考慮した上での修繕が必要である。
改善目標		館内照明器具のLED化が一部しかされておらず、また、現在設アリーナに設置されている照明器具は既に製造が中止されており、組み込まれている安定器や電球等の部品も同様に、製造業者にも在庫がなく、修繕が難しくなっていることから、今後、館内照明器具のLED化を計画的に行っていく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	404 いきいき・元気はつらつ運動教室									
予算科目	08-030201-13		いきいき・元気はつらつ運動教室事業				担当部課	保健部健康増進課		
市長公約							係名			
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」						事業期間	毎年度		
根拠法令等	健康増進法、介護保険法						SDGs	03すべての人に健康と福祉を		

事業の概要

対象	65歳以上の市民
目的	健康意識を高めることで転倒・寝たきり予防、生活機能の維持向上を図る。
概要 (取組内容)	介護予防を目的とした対象年齢65歳以上の運動教室を実施する。いきいき運動教室（65～74歳）と元気はつらつ運動教室（75歳以上）がある。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	6,735	7,125	9,127	10,027	10,027	
	決算額	(千円)	6,632	7,166	9,744	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,227	1,386	2,014	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,628	1,770	2,573	0	0
		その他	(千円)	3,777	4,010	5,157	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,092	2,812	2,941	2,812	2,812	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載、X掲載
企画・立案、計画	ー
実行	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載、X掲載
評価、検証	参加後アンケート

指標の推移

1	指標名	いきいき運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	3,824.0	1,567.0	1,932.0	2,913.0	3,024.0	3,484.0
	指標の概要	いきいき運動教室（65～74歳）参加延人数					

2	指標名	元気はつらつ運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	4,050.0	2,049.0	1,945.0	2,837.0	2,949.0	3,089.0
	指標の概要	元気はつらつ運動教室（75歳以上）参加延人数					
3	指標名	いきいき運動教室参加実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	119.0	85.0	80.0	96.0	96.0	113.0
	指標の概要	いきいき運動教室（65～74歳）参加実人数					
4	指標名	元気はつらつ運動教室参加実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	124.0	100.0	82.0	91.0	96.0	100.0
	指標の概要	元気はつらつ運動教室（75歳以上）参加実人数					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		新規参加者を増やすため、高齢者に関する情報を取り扱っている地域の民間情報誌等に掲載を依頼するなど、様々な方法による周知活動を引き続き行った。また、年齢別の各運動教室において、握力アップや転倒予防のための運動を積極的に取り入れた。
成果		民間情報誌への掲載やXなど、様々な方法で周知活動を行った結果、新規参加者が増加した。握力アップや転倒予防のため、ボールや椅子、マット等を活用した運動を行うことで、フレイル予防につながった。元気はつらつ運動教室の参加者に対してフレイルに関するアンケートを実施した結果、オーラルフレイルの該当者が多かったため、オーラルフレイルの周知と啓発のために講話と掲示を行った。
課題	業務	いきいき運動教室は5年卒業制度による卒業や年齢によるコース変更があり、参加者が減少しやすい傾向があるため、今後も新規参加者を増やすための周知活動を積極的に行なっていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		参加者を増やすため、SNSや各事業でのチラシ配布などを積極的に行っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	会計年度任用職員の報酬や職員手当などの予算が増額となったため。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	954 定期予防接種事業										
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費					担当部課	保健部健康増進課				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（義務）			
							事業体制	一部委託			
個別計画							事業期間	毎年度			
根拠法令等							予防接種法第5条 つくば市予防接種実施要項	SDGs	03すべての人に健康と福祉を		

事業の概要

対象	市民									
目的	予防接種法によって行われるワクチンを接種することで、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。									
概要 (取組内容)	定期の予防接種を行う。対象となる市民に対し、個人通知や市ホームページ等を通して、予防接種に関する知識の普及、接種勧奨を行う。 予防接種後に何らかの健康被害等が生じたときの相談窓口となる。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	772, 118	950, 530	1, 501, 850	1, 009, 543	1, 009, 543	
	決算額	(千円)	774, 805	818, 500	1, 057, 527	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	774, 548	818, 149	946, 961	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	257	351	110, 566	0	0
人件費	人件費計	(千円)	25, 102	24, 906	28, 925	27, 664	27, 664	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3. 50	3. 50	3. 90	3. 90	3. 90
		正職員時間外勤務	(時間)	518. 00	302. 00	300. 00	300. 00	300. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	麻疹風しん混合ワクチン第2期接種率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	98. 0	98. 0	98. 0	98. 0	98. 0	98. 0
	実績	97. 6	96. 8	97. 8	96. 9	95. 7	94. 9
	指標の概要	対象者（R6. 4. 1時点の5歳児）に対しての実績 R6年度はMRワクチン限定出荷のため、R8年度まで2年間の延長方針が示された。					

2	指標名	高齢者肺炎球菌接種率(65歳) (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	50.0	57.0	50.0	50.0	50.0
	実績	49.7	56.5	42.4	45.7	50.2	22.1
	指標の概要	対象者（R6.4.1時点の65歳の者）に対して実績令和6年度より対象者が満65歳のみと変更された。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		予防接種制度改正等が続いたため、複数回予防接種協力医療機関説明会を開催し詳細について説明を行った。事務量削減ができるよう各種作業手順や助成内容等の変更を行った。
成果		説明会等で新規ワクチン等の情報提供を行い、必要時個別に対応したことで滞りなく予防接種を開始することができた。令和6年度定期接種に位置づけられた高齢者新型コロナ予防接種については、高齢者インフルエンザと接種開始時期や対象者が同じであるため2つの案内通知を一つにまとめて送付するなど市民へ分かりやすい周知を図った。
課題	業務	委託医療機関における新規ワクチンの制度の理解の差が大きく、定着が不十分である。予防接種事務のデジタル化の方針が示されており準備が必要である。
	組織、予算等	予防接種事務のデジタル化推進のための体制およびその予算確保が必要である。
改善目標		接種者数が予測より増えた場合には、補正予算で対応する。予防接種事務のデジタル化を考慮しつつ、各種委託や事務作業手順を見直し事務量削減に努める。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	令和7年度より高齢者帯状疱疹予防接種が定期接種となるため、委託料が増額するため。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	955 任意予防接種事業									
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費					担当部課		保健部健康増進課		
市長公約						係名				
戦略プラン						新規・継続		継続		
						事業分類		自治事務（任意）		
						事業体制		一部委託		
個別計画						事業期間		毎年度		
								03すべての人に健康と福祉を		
根拠法令等	つくば市予防接種実施要項					SDGs				

事業の概要

対象	市民
目的	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
概要 (取組内容)	予防接種法に基づかない任意予防接種（小児インフルエンザ、おたふくかぜ、大人の風しん、免疫消失再接種）を協力医療機関に委託し実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	44,921	53,593	52,963	50,337	50,337	
	決算額	(千円)	40,469	38,404	44,786	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	40,469	38,404	44,786	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,339	7,218	7,525	7,198	7,198	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	216.00	128.15	120.00	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	おたふくかぜワクチン1歳児接種率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	95.0	90.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	実績	87.9	96.7	94.9	94.9	93.3	93.8
	指標の概要	対象者（R6.10.1時点の1歳児）に対しての実績					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		接種希望者が助成期間内に申請・接種できるよう個人通知や市ホームページ等で周知した。
成果		小児インフルエンザ予防接種については、新規ワクチン承認に伴い必要接種回数の変更があったことから助成回数の見直しを行った。 各種個人通知の見直しを行い、接種場所や助成期間について分かりやすく記載した。
課題	業務	協力医療機関以外で接種を希望する場合の申請の手順が煩雑で分かりにくい。
	組織、予算等	
改善目標		接種希望者が受け漏れることがないように周知の徹底を行う。 申請手順の見直しを行い、市民の利便性の向上を目指す。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	002 在宅血液透析患者助成金支給事業												
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費					担当部課	保健部健康増進課						
市長公約							係名	健康総務係					
戦略プラン								新規・継続	継続				
								事業分類	自治事務（任意）				
								事業体制	職員のみ				
個別計画									事業期間	毎年度			
根拠法令等									SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	助成対象者
目的	在宅血液透析患者の経済負担を図り、在宅福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	在宅で血液透析を一月につきおおむね10回以上行った場合に、その月の電気料及び水道料金に対して10,000円／月を支給する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	360	360	360	480	480	
	決算額	(千円)	250	360	390	0	0	
	内 訳	一般財源	(千円)	250	360	390	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	740	750	783	750	750	
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	24.00	24.00	24.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	助成対象者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	4.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		事業周知のため、市HPに事業詳細や助成金の申請方法等について掲載した。また問合せがあった新規の希望対象者に対し、個別に電話等で事業詳細や手続きフローについて説明を行った。
成果		在宅血液透析患者に対して助成金を交付し、経済的負担の軽減を図った。
課題	業務	令和元年度に開始した事業であり、認知度が低いため周知する必要がある。 申請の仕方についてわかりにくい部分が多いため、申請フローについてわかりやすい資料等を作成する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		在宅血液透析を推奨する医療機関の把握に努め、適宜事業の周知を行う。 問合せがあった際の新規希望対象者には個別に事業の説明を行い、周知を図る。 助成金の申請フローについて、わかりやすい資料等を作成する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	390 健（検）診事業									
予算科目	01-040104-11 健診事業に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約							係名	成人保健係		
戦略プラン	Ⅱ-2	1	1	健康診査、がん検診の受診率の向上			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（義務）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	健康増進計画「健康つくば21」					事業期間	毎年度			
根拠法令等	健康増進法 等					SDGs				

事業の概要

対象	検診年齢20歳以上の市民									
目的	市民が生涯にわたり健康な生活をおくることができるように、病気の早期発見・早期治療体制の充実を図る。									
概要 (取組内容)	- 胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、乳がん検診、子宮がん検診、骨粗しょう症検診、基本健診、成人歯科検診の実施 - 受診方法：集団及び個別(医療機関)健診の2種類 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 健康増進事業、茨城県がん予防・検診促進事業									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	281, 072	281, 629	284, 726	311, 508	311, 508	
	決算額	(千円)	258, 391	220, 220	292, 480	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	225, 211	188, 566	259, 965	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	19, 826	19, 280	19, 174	0	0
		その他	(千円)	13, 354	12, 374	13, 341	0	0
	人件費計	(千円)	49, 626	43, 379	52, 566	50, 286	48, 346	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	7. 00	6. 00	7. 00	7. 00	7. 00
		正職員時間外勤務	(時間)	800. 00	800. 00	800. 00	800. 00	0. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	大腸がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	9.2	6.1	7.8	8.0	8.3	8.5
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：40歳以上受診人数/40歳以上の市の人口					

2	指標名	肺がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	8.2	2.5	5.4	5.9	5.7	6.2
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのところと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：40歳以上の受診人数/40歳以上の市の人口					
3	指標名	胃がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	3.6	0.9	3.0	3.1	3.0	3.2
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのところと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：(胃バリウム検診受診者+胃内視鏡検診受診者数)/40歳以上の市の人口					
4	指標名	乳がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	17.0	17.0	18.0	18.0
	実績	15.8	15.5	16.8	16.4	16.5	17.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのところと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：36歳以上女性で偶数年齢の受診者数/36歳以上女性で偶数年齢の市の人口					
5	指標名	子宮がん検診受診率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	11.1	10.9	11.7	11.5	12.5	13.1
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのところと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：20歳以上の受診人数/20歳以上女性の市の人口					

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		つくば市国民健康保険加入者へ特定健診とがん検診の受診勧奨を行い、早期発見・早期治療について周知を行い、受診率向上を図った。また、令和7年度に向けてがん検診の自己負担金について見直しを行った。
成果		集団検診では大腸がん検診の容器を事前配布することにより、利便性が向上した。12月の漏れ者健診の実施や40代～60代へ受診勧奨を行い新規受診者数が増加した。また、乳がん検診や子宮頸がん検診の受診者数もつくば市医師会協力により、受診率が向上した。
課題	業務	生活習慣病の重症化予防及びがんの早期発見・早期治療のために、受診率向上対策が必要である。
	組織、予算等	受診率向上に伴い、健診委託料の市の負担分が増加するため、予算の確保が重要となる。
改善目標		さらなる各種がん検診の受診率向上のため、未受診者へ受診勧奨を行う。また、医療機関健診で肺がん検診ができるよう検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	399 特定保健指導に関する業務（事業主管課：国民健康保険課）										
予算科目	02-050101-12 特定健診事業に要する経費					担当部課	保健部健康増進課				
市長公約							係名	成人保健係			
戦略プラン	Ⅱ-2	1	1	健康診査、がん検診の受診率の向上			新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（義務）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市特定健康診査等実施計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	高齢者の医療確保に関する法律、国民健康保険法						SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	集団健診で特定健診を受診した結果、保健指導レベルが動機付け支援となった方
目的	糖尿病等の生活習慣病を予防することを目的とする。
概要 (取組内容)	保健師または管理栄養士による健診結果個別相談(初回面接) 個別支援（電話、面接、手紙、訪問） 3か月後評価 令和3年度～積極的支援については外部委託とする

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	10,289	10,289	
	決算額	(千円)	0	0	14,563	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	14,563	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,620	13,813	14,451	13,813	13,813	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	集団健診時、個別に案内（初回面接分割1回目） 対象者へ個別通知
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	集団健診における特定保健指導（動機づけ支援）実施率（ % ）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	45.5	50.0	55.0	60.0	65.0	41.0
	実績	36.7	32.4	37.5	52.9	56.5	61.5
	指標の概要	令和5年度までつくば市特定健康診査等実施計画（第3期平成30年度～令和5年度）の達成目標。今年度から第4期（令和6年度から令和11年度まで）の達成目標に準ずる。					

2	指標名	集団健診における特定保健指導（積極的支援）実施率（ % ）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13.2	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	15.7	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和2年度までは集団健診における実績とする。令和3年度からは国民健康保険課にて外部委託となったため、本指標を廃止する。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		前年度、分割実施によって向上した利用率・実施率を維持するために、健診当日の保健指導対象者の案内漏れがないよう委託業者との連携を図った。また、集団健診時に初回面接を実施できなかった動機付け支援対象者については、来所による特定保健指導を実施した。
成果		健診当日、特定保健指導の対象となりうる腹囲・BMIの基準超過者へ特定保健指導初回面接分割1回目を実施することで、利用率の向上につながった。また、継続的な保健指導希望者に対しては、架電または来所による個別相談による継続支援を行ったことで、特定保健指導終了率の維持につながった。
課題	業務	特定保健指導利用率・終了率の維持と向上を図るため、特定保健指導実施方法の検討をしていく。
	組織、予算等	主管課である国民健康保険課と連携を図りながら、効率的に事業を進めていく必要がある。
改善目標		対象者へ特定保健指導利用勧奨通知を送付することに加え、集団健診時の初回面接後に連絡がつかず、特定保健指導の利用につながらなかった対象者については、訪問事業を導入することによって特定保健指導初回面接利用率の向上を図る。また、適宜SMSを活用することによって終了率の維持と向上を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	集団健診受診を機に、特定保健指導対象者が生活習慣改善の必要性に気づき、行動変容を促すために、継続的に支援していく必要がある。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	401 出前健康教室事業									
予算科目	08-030201-12 出前健康教室事業に要する経費					担当部課	保健部健康増進課			
市長公約	43							係名		
戦略プラン	Ⅱ-2	1	2	健康づくりのための運動・スポーツの推進			新規・継続	継続		
	Ⅱ-2	2	2	ボランティア事業の推進			事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」						事業期間	毎年度		
	介護保険法、健康増進法、国民健康保険法						SDGs	03すべての人に健康と福祉を		
根拠法令等										

事業の概要

対象	つくば市民で常時5人以上が参加できる団体（65歳以上）									
目的	健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やし、介護保険給付費の抑制を図る。									
概要 （取組内容）	65歳以上で構成される5名以上の団体に対し、地区集会所や研修センター等に出向き、体操や健康講話を実施する。出前健康教室は、シルバーリハビリ出前体操教室と健康体操教室（65歳以上）がある。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	17,726	17,681	20,307	21,104	20,307	
	決算額	(千円)	14,072	15,906	18,346	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,658	4,295	4,955	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,854	5,487	6,328	0	0
		その他	(千円)	5,560	6,124	7,063	0	0
	人件費計	(千円)	6,423	9,960	10,415	9,960	9,960	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.90	1.40	1.40	1.40	
		正職員時間外勤務	(時間)	120.00	120.00	120.00	120.00	
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に設置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載、X掲載
企画・立案、計画	ー
実行	チラシを市内各施設に設置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載、X掲載
評価、検証	参加後アンケート

指標の推移

1	指標名	健康体操教室（65歳以上）参加延人数（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,300.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0
	実績	6,576.0	2,830.0	3,446.0	4,828.0	5,538.0	4,355.0
	指標の概要	健康体操教室（65歳以上）参加延人数。健康体操教室は、健康体操教室（65歳以上）と健康体操教室（65歳未満も含む）がある。					

2	指標名	シルバーリハビリ出前体操教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0
	実績	25,180.0	1,281.0	3,403.0	16,873.0	17,703.0	17,094.0
	指標の概要	シルバーリハビリ出前体操教室参加延人数					
3	指標名	シルバーリハビリ体操指導士養成者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	15.0	15.0	20.0	20.0
	実績	15.0	0.0	14.0	18.0	12.0	10.0
	指標の概要	シルバーリハビリ体操指導士3級養成者数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		参加者や新規団体を増やすために、チラシ配布や高齢者に関する情報を取り扱っている民間情報誌などに掲載を依頼するなど、様々な方法で周知活動を行った。また、ボランティア活動の担い手を増やすため、1級及び3級のシルバーリハビリ体操指導士を養成した。
成果		シルバーリハビリ出前体操教室：周知活動を積極的に行い、シルバーリハビリ体操指導士1級を新たに2名、同3級を10名養成することができ、ボランティア活動の担い手を増やすことができた。 健康体操教室（65歳以上）：年間回数が12回から10回となったため参加延人数は減少したが、各事業においてチラシ配布やSNS等を行ったことにより、新規団体の申込があった。
課題	業務	今後も参加者や団体数を増やすために、周知活動を積極的に行う必要がある。
	組織、予算等	シルバーリハビリ出前体操教室及び健康体操教室（65歳以上）は、今後も継続した活動を行うために、教室参加者の支援、及びシルバーリハビリ体操指導士の担い手を増やしていく必要がある。
改善目標		今後も参加者や団体数を増やすために、周知活動を積極的に行うとともに、シルバーリハビリ体操指導士3級を養成し、ボランティア活動の担い手を増やしていく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	402 運動推進事業										
予算科目	01-040105-11 運動推進に要する経費					担当部課	保健部健康増進課				
市長公約							係名				
戦略プラン	Ⅱ-2	1	2	健康づくりのための運動・スポーツの推進			新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」						事業期間	毎年度			
根拠法令等	健康増進法						SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市民等									
目的	疾病予防や運動の習慣づけにより、健康寿命を延伸し、地域に貢献する元気な高齢者を増やすとともに、世代間交流を通して地域コミュニティの活性化を図る。									
概要 (取組内容)	・40～64歳までの中高年齢者を対象としたアクティブ運動教室を実施する。 ・つくばウォークの日では、市民に限らず、健康づくり・介護予防及び運動習慣の普及として、ウォーキングを推進する。 ・健康体操教室(65歳未満も含む)では、5名以上の団体に対し、地区集会所や研修センター等に出向き、体操や健康講話を実施する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	7,524	7,071	7,130	7,130	7,130	
	決算額	(千円)	5,105	5,356	5,661	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,792	4,946	5,252	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	313	410	409	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,085	7,914	8,994	8,604	8,604	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	1.10	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	130.00	130.00	130.00	130.00	130.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、広報掲載、X掲載
企画・立案、計画	つくばウォークの日は、運動普及推進員の協力を得て計画
実行	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、広報掲載、X掲載、つくばウォークの日は、運動普及推進員と連携して実施
評価、検証	参加後アンケート

指標の推移

1	指標名	アクティブ運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0
	実績	1,778.0	781.0	959.0	1,006.0	1,211.0	1,169.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) アクティブ運動教室参加延人数					

2	指標名	つくばウォークの日参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	840.0	860.0	880.0	900.0	920.0
	実績	818.0	469.0	847.0	977.0	740.0	693.0
	指標の概要	つくばウォークの日参加延人数					
3	指標名	健康体操教室（65歳未満も含む）参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0
	実績	3,564.0	1,668.0	1,813.0	2,593.0	2,606.0	2,828.0
	指標の概要	健康体操教室（65歳未満も含む）参加延人数。健康体操教室は、健康体操教室（65歳以上）と健康体操教室（65歳未満も含む）がある。					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		アクティブ運動教室や健康体操教室（65歳未満も含む）について、Xや区会回覧などで周知活動を行った。つくばウォークの日について、Xやつくスマなどを活用してより幅広い年代の参加を促した。運動普及推進員と協力して事故のないように実施した。
成果		つくばウォークの日：イベントウォーク、地区ウォークを実施し、ウォーキングに興味を持ってもらえるように新しいコースにて実施し、高齢者でも気軽に参加出来るように推進した。 アクティブ運動教室：SNSや各事業でチラシ配布等を行い、参加延人数は減少したが新規申込は増加した。 健康体操教室（65歳未満も含む）：SNSや区会回覧等を行い、参加延人数が増加した。
課題	業務	つくばウォークの日は高齢の参加者が多い傾向にあるので、安全面に配慮が必要である。アクティブ運動教室は、参加年齢の上限が65歳、参加期限が最長5年のため、参加者が減少しやすく、また、健康体操教室（65歳未満も含む）は、今後も既存団体の支援や新規の参加者等の開拓を継続して行う必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		つくばウォークの日は、新コースの開拓や高齢者に対応した距離の調整などをしていく。また、高齢の参加者が多いため運動普及推進員と協力してより安全面に配慮していく。アクティブ運動教室や健康体操教室（65歳未満も含む）は、参加者を増やすためSNSや各事業でのチラシ配布などを積極的に行っていく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	ー

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	393 栄養改善事業										
予算科目	01-040105-13 栄養改善事業に要する経費					担当部課	保健部健康増進課				
市長公約							係名	健康総務係			
戦略プラン	Ⅱ-2	1	3	食育事業の推進			新規・継続	継続			
	Ⅱ-2	2	2	ボランティア事業の推進			事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市食育推進計画、第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」						事業期間	毎年度			
根拠法令等	食育基本法						SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	市内に在住、在勤、在学する者									
目的	市民が、食に関するさまざまな知識と食を選択する能力を身につけ、生涯にわたって健全な食生活の実現を図る									
概要 (取組内容)	食生活改善推進員の養成 地区組織活動の推進 食育普及活動									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,940	1,957	2,029	3,012	3,012	
	決算額	(千円)	1,936	1,941	2,041	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,936	1,941	2,041	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,307	12,481	13,056	12,481	12,481	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、市報、交流センター等での情報を発信する
企画・立案、計画	－
実行	市ホームページ、市報、交流センター等での情報を発信する
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	食生活改善推進員養成修了者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	8.0	12.0	10.0	20.0	20.0	24.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) (Ⅱ-2-②誰もががつながり役割を持てる社会参加の環境整備) 食生活改善推進員養成講習会において必要単位を取得した者の人数					

2	指標名	食生活改善推進員活動回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0
	実績	210.0	12.0	127.0	249.0	209.0	250.0
	指標の概要	食生活改善推進員が、地域住民に対して食育指導を行った回数					
3	指標名	()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市の婦人科検診や土日のイベント等を活用して食生活改善推進員の活動拡充の支援をした。保育部門、学校部門と連携し食育の普及啓発を行った。
成果		検診やイベント等での食生活改善推進員の活動を支援したことにより、より幅広い世代へ健康づくりの推進をすることができた。統一給食メニューを考案し、給食の提供や動画での配信等、各部門の市民へ統一メニューを活用した食育の普及啓発ができた。
課題	業務	引き続き多くの市民に栄養改善事業を広く普及啓発するためのアプローチ方法を検討する。
	組織、予算等	栄養改善事業は専門性が必要であり、食育の推進には人員が不足している。また、地域での健康づくりを担う食生活改善推進員の活動も継続して支援する必要がある。
改善目標		食生活改善推進員の活動支援として、引き続き関係部署と調整を行い伝達活動の拡充を図る。栄養改善事業では、市ホームページやSNS、YouTube等でつくば市の食育や健康づくりに関する情報を広く発信する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	395 こころの相談事業											
予算科目	01-040104-13					精神保健に要する経費					担当部課	保健部健康増進課
市長公約											係名	成人保健係
戦略プラン	Ⅱ-2	1	4	ストレス解消やこころのケアの知識の普及					新規・継続	継続		
									事業分類	自治事務（義務）		
									事業体制	一部委託		
個別計画	つくば市健康増進計画 つくば市自殺対策計画（令和元年8月施行）										事業期間	毎年度
	自殺対策基本法 精神保健福祉法										SDGs	03すべての人に健康と福祉を
根拠法令等												

事業の概要

対象	つくば市に住所を有し、精神疾患や精神的不安定状態の初期症状や前兆にある本人及び家族									
目的	市民の精神的健康状態の維持									
概要 (取組内容)	こころの健康相談事業：精神科医師による面接相談を年12回実施 保健師等による面接相談・電話相談・家庭訪問を随時実施 自殺予防週間（9月）、自殺防止月間（3月）にあわせて、自殺対策についての普及啓発及びゲートキーパー養成講座、インターネット上でメンタルヘルスチェックができる「こころの体温計」システムの提供を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,383	2,552	3,075	3,278	3,278	
	決算額	(千円)	2,206	2,210	2,870	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,093	1,116	1,477	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,113	1,094	1,393	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,895	21,116	21,975	21,012	21,012	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	190.00	163.00	120.30	120.30	120.30
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ゲートキーパー養成講座
企画・立案、計画	健康づくり推進協議会
実行	ゲートキーパー養成講座
評価、検証	ゲートキーパー養成講座受講者数

指標の推移

1	指標名	相談人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	196.0	261.0	264.0	314.0	394.0	378.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 精神科医による相談と社会福祉士や保健師による面接・電話・訪問相談の延件数					

2	指標名	こころの体温計アクセス総数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80,000.0	80,000.0	50,000.0	55,000.0	60,000.0	60,000.0
	実績	40,744.0	29,499.0	31,103.0	43,358.0	50,451.0	48,203.0
	指標の概要	メンタルヘルスシステム「こころの体温計」アクセス総数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		つくば市の特徴として20歳代から40歳代に自殺者の割合が多いことを踏まえて、つくば市自殺対策有識者連携会議にて、自殺対策や啓発事業について検討し、市民全体へのメンタルヘルスに関する情報提供も含めて各事業を実施した。
成果		今年度は特に商工会議所の会報や他課が企画した人材獲得セミナー等で中高年への自殺予防の啓発及びゲートキーパー養成講座の周知を行った。中学2年生（5校）及び教職員（4校）、市と包括連携協定を締結している4企業の社員向けにゲートキーパー養成講座を開催し、自殺の危険を示すサインに気づき、適切に対応できる人材を増やすことができた。さらに自殺対策講演会を動画配信で実施した。
課題	業務	ゲートキーパー養成講座の受講者の中には、複数回受講している場合もあるため、ゲートキーパーの知識・スキルを向上させるためのステップアップ編を検討する必要がある。
	組織、予算等	全国的に自殺者数の横ばいが続いていることから、つくば市の自殺者数、割合の動向に注視し、支援方法等について有識者会議等で検討していく必要がある。
改善目標		ゲートキーパー養成講座において、ステップアップ編を設定して、ゲートキーパーの知識・スキルの向上を図る。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	398 周産期医療体制の整備事業										
予算科目	01-040101-14 医療環境整備に要する経費					担当部課	保健部健康増進課				
市長公約	20						係名	健康総務係			
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備			新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画							事業期間	毎年度			
根拠法令等							SDGs	03すべての人に健康と福祉を			

事業の概要

対象	妊産婦及び産科医療機関
目的	だれもが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。
概要 (取組内容)	筑波大学との連携により、つくば市バースセンター及び寄附講座を開設し、市民の出産の場の安定的な確保に努める。また、バースセンター設置の効果等について「つくば市バースセンターに関する懇話会」を設置し、検証を行う。 つくば市産婦人科施設開設支援事業助成金により、市内に病院又は診療所を開設等しようとするものに対し、その経費の一部を支援する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	92,074	392,289	392,289	42,283	42,283	
	決算額	(千円)	34,778	36,139	338,100	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	34,778	36,139	338,100	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,399	1,419	1,483	1,419	1,419	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	バースセンターの分娩数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	130.0	140.0	150.0
	実績	112.0	138.0	88.0	103.0	87.0	67.0
	指標の概要	バースセンターでの分娩数(1月～12月)					

2	指標名	市外で出産をした理由が「市内で予約が取れなかった」方の割合（ % ）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	6.5	6.1	5.7	5.3	5.0
	実績	6.7	9.5	8.7	8.3	5.2	2.7
	指標の概要	（個別施策Ⅲ-1-①こどもを安心して生み育てられる環境整備）あかちゃん訪問時のアンケートで、市外で出産をした理由が「市内で予約を取れなかった」方の割合					
3	指標名	（ % ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	（ % ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	（ % ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		つくば市バースセンターの再整備が完了し、令和6年8月に全面供用開始となり、プレスリリースによる周知及び全面供用開始報告会と内覧会を実施した。また、妊娠届時にパンフレット配布による周知を実施した。
成果		つくば市バースセンターの再整備が完了し、全面供用開始できた。
課題	業務	つくば市バースセンターの分娩件数が前年度より減少したため、再整備後の周知が必要となる。
	組織、予算等	
改善目標		令和6年8月に再整備されたつくば市バースセンター（12床）の周知を推進し、利用者数を増やしていく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	－